

ひやみかちマチグラーブ館



毎週日曜日の国際通りトランジットモールで、認定パフォーマーの登録制度が始まりました。てんぶす前、むつみ橋交差点、ローソン前広場、松尾市外バス停前の4会場で、大道芸や、ヒーローショー、ミニライブなど多彩なパフォーマンスが繰り広げられます。

シャボン玉コーナーや路上へのチョーク落書きコーナーなど、子どもが遊べる場所もあり、楽しみ満載の空間が広がります。

牧志公設市場 衣料部2階に開設する小劇場。ほぼ毎日、無料イベントや市民講座を開催し、昨年9月の再オープンから12月までの4カ月間で、来場者数約13,000人、来場者満足度は9割に達する好評を得ています。

イベントは、県内の人気アーティストによる演奏や、よしもと沖縄、FEC、オリジンによるお笑い、そのほか民謡ショーや歌、ダンス、展示会など、中身の濃い内容を提供。市民講座は、RBCラジオとタイアップし、多彩な講師陣による歴史、スピーチ、スポーツ講座などの幅広い内容で開催しています。

※2月のテーマは、6面をご覧ください。

国際通りパフォーマンスプロジェクト



屋台の料理もおいしー♪

毎週土・日・祝日、牧志駅前のおいんスクエアや美栄橋駅前にオープンする「はいさい市」。

毎週テーマが替わるから何回行っても楽しめます。お笑いや歌、ヒーローショーなど、様々なイベントショーが行われ、屋台ではグルメが提供されます。世界のワインとチーズ、JAZZが楽しめるおしゃれな週末もありますよ★

来て、見て、食べて、体験して、ショッピングも楽しめる参加交流型の「はいさい市」にぜひお越しください。

※2月のテーマは、6面をご覧ください。

なは☆まち

跳び出せ!!



~今日はどこ行こう!~

ちょっと寒いけれど、まちに跳び出せば、熱いパフォーマンスや楽しいイベントが盛りだくさん。新しい発見や素敵な出会いに心もワクワク、ホカホカ。お得で楽しい「なは☆まち」に、友人、家族、恋人と、繰り出してみませんか。

JAZZ Night in 那覇

マチグワ〜っ♪
楽しい〜♪

お問い合わせ 「JAZZ Night in 那覇」について 観光課☎862-3276



はいさい市(いち)

大人の雰囲気味わえる新たなスポットが出現! 観覧無料で楽しめる、夜の野外JAZZライブ。街角で紡ぎだされるやさしい音色が、夜の街並みを包み込みます。

県内で活躍するJAZZアーティストたちの生演奏を聴きながら、夜の那覇をお楽しみください。

2/1(金)とまりん 2/2(土)パレットくもじ
2/8(金)、9(土)おいんスクエア
2/14(木)パレットくもじ
※いずれも18:30~20:10

お問い合わせ 古波蔵 316-119
沖縄地域支援協会 ☎863-35554

この事業は今年度で3回目になります。

Q 各世帯を訪問しての感想をお聞かせください

昨年とは異なり、今年度は6170世帯を訪問し、直接本人やご家族に特定健診の必要性や受け方を案内することができました。

世帯を訪問して感じたこととは、特定健診を受けていない方が本当に多いということです。

那覇市の場合、特定健診は国民健康保険証だけで「無料」で受診できることを知らない方も多かったように感じます。

特定健診を受けていない理由を聞くと、「忙しい」というのが一番多く、平日は仕事などでなかなか病院に行く時間がないという回答でした。

市では、こうした訪問によるアンケート結果などを総合的に判断し、今年度から日曜日の集団健診を開始したと聞いております。

Q 今後の活動計画は何ですか?

私たちが地域支援協会では、「健康にまざる宝なし」というキャッチフレーズを掲げ、健康に関する勉強会を定期的に開催しながら、今後も「特定健診」のPR活動を継続していきたいと思っております。

特定健診は、健康のときに受けるからこそ価値があります。健康は何者にも代えがたいものであることを、病気になるまで初めて気づいては遅すぎるのです。そして働いているみなさんにとっては「健康管理も仕事のうち」という意識で、健康に関心を持っていただきたいと思います。

健康にまざる宝なし!

Q 活動内容はどのようなものですか?

「沖縄地域支援協会」は、県民の健康福祉の増進を図るため、広く県民の豊かで健康的な生活の構築に寄与することを目的に、平成22年10月に設立されました。

設立した当初、那覇市の特定健診受診率が、国の目標値である65%を大きく下回る35.8%(平成23年度)であることを知り、私たちが地域支援協会でも、地域に対して何か取り組みができないかと考えていましたところ、市から特定健診未受診者戸別訪問の委託事業を引き受けることとなりました。

特定健診を受けていない世帯を1世帯1世帯訪問して、健診の受け方や必要性を説明する事業を行ってきました。

この事業は今年度で3回目になります。

Q 各世帯を訪問しての感想をお聞かせください

昨年とは異なり、今年度は6170世帯を訪問し、直接本人やご家族に特定健診の必要性や受け方を案内することができました。

世帯を訪問して感じたこととは、特定健診を受けていない方が本当に多いということです。

那覇市の場合、特定健診は国民健康保険証だけで「無料」で受診できることを知らない方も多かったように感じます。

特定健診を受けていない理由を聞くと、「忙しい」というのが一番多く、平日は仕事などでなかなか病院に行く時間がないという回答でした。

市では、こうした訪問によるアンケート結果などを総合的に判断し、今年度から日曜日の集団健診を開始したと聞いております。

Q 今後の活動計画は何ですか?

私たちが地域支援協会では、「健康にまざる宝なし」というキャッチフレーズを掲げ、健康に関する勉強会を定期的に開催しながら、今後も「特定健診」のPR活動を継続していきたいと思っております。

特定健診は、健康のときに受けるからこそ価値があります。健康は何者にも代えがたいものであることを、病気になるまで初めて気づいては遅すぎるのです。そして働いているみなさんにとっては「健康管理も仕事のうち」という意識で、健康に関心を持っていただきたいと思います。

協働さん
いらっしやい!!

市民・事業者・行政が支え合う協働のまちづくりに取り組む団体、個人を紹介します。

第23回
沖縄地域支援協会

お問い合わせ
まちづくり協働推進課
☎861-3846